

平成30年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告

区市町村名 板橋区

学校名 板橋区立蓮根第二小学校

1 事業目的 協議会名 芝生見守り隊

芝生を活用した環境教育を推進するとともに、体育科の授業改善を図り、外遊びを日常化することで体力向上及び運動が好きな児童を増やす。
運動会等の行事を芝生に適応した内容にすることで新たな行事の在り方を模索する。
芝生の育成・メンテナンスなどの維持管理を地域・保護者児童・教員が連携して行い学校と地域の連携を更に強化し、地域に開かれた学校づくりを推進する。
温暖化の緩和及び風による土砂の飛散を防止し、地域の環境改善・保全も期待できる。

2 主な取組と成果

- ①「校庭プレイパーク」として芝生整備を継続しながら、芝生を活かしたスポーツや体験活動を行った。
- ② 3年生の総合的な学習の時間に、芝生学習やポット苗作りを行なった。

3 具体内容

○毎週1回(土曜日)の芝刈り、雑草抜き作業～芝生見守り隊、地域コーディネーター、地域協力者、教員、保護者、あいキッズ(学童保育)職員・児童が参加。月に1回の定期的な施肥、専門家による点検・指導

○校庭プレイパーク(土曜日)の実施～校庭芝生の活用
・ペットボトルロケット大会、ミニスポーツ(ドッジボール、やり投げ等)
・季節ごとの生き物観察
・プログラミング教室 等



プログラミング教室



ペットボトルロケット大会

○毎月1回の児童会の芝生・ビオトープ委員会による芝刈りを実施。

○芝生の上で、縦割り班で食べるお弁当給食
・10月15日(月)～食べた後は班ごとに元気いっぱい遊びました。

○3年生による総合的な学習の時間(環境教育)での取組
・芝刈り体験、季節の生き物観察、地域協力者と連携したポット苗の育成と補植を行いました。



ポット苗の補植

○学校DEキャンプ～夏休みの思い出作り
・平成30年度は酷暑のため児童の健康を考慮し室内での活動を行い、夕方涼しくなってから芝生の上でボランティアのお母さん達の手作りカレーを食べました。



学校DEキャンプ

4 今後について

【課題】

- ①保護者、児童が積極的に育成作業に参加しているが、一部に偏っている。
- ②スプリンクラーのメンテナンス、調整が難しい。
- ③経年劣化のため校庭全体の水はけが悪く対応策を検討中である。また、側溝に泥やヘドロが溜まっているが、清掃が困難であり悪臭の原因となりうる。

【解決の方策】

- ①今まで以上に芝生育成に関心を持たせる工夫をする。全家庭の協力を得る必要がある。
- ②スプリンクラー業者による定期的な点検・調整を行う。
- ③排水対策に対し専門家や都・区と相談する。清掃用の器具・用具を探すと共に他の代用品を探す。

